

今月の ひとこと

新しい年が始まりました。

日本も少しずつ動きはじめています。

失敗を恐れず果敢にチャレンジをしていきたいものですね。

将来の自分を支えるのは、いまの自分しかいません。

日本の、そして、世界の未来を支えるのは、いまの我々です。

それぞれの活動を通じて、良い世の中をみんなで創っていきましょう。

FACEBOOK上でクラブ・インベストライフの仲間が活発な議論をしています。FACEBOOKに登録している方、ぜひ、ご参加ください。（2014年1月11日現在で参加者数は1857名です。まずは2000人を目指しましょう）

新春に寄せて（1）

編集 岡本 和久



新春によせてたくさんの方からメッセージをいただきました。また、FACEBOOK上のクラブ・インベストライフへの参加者のみなさんが選んだ2013年の証券・金融関連ニュース・トップ10も掲載。

[読んでみる](#)

<FACEBOOK、TWITTERへの 投稿の際のお願い>

1. 個別商品の販売・推奨、あるいはそれに類する投稿はご遠慮ください
2. 発言はあくまで個人としてのものとしてください
3. 企業広告はご遠慮ください

I-Oウェルス・アドバイザーズの メール・マガジン

メルマガへのご登録は下記のメールアドレス宛に、空メールを送信下さい。
購読は無料です。

mag@i-owa.com

毎月15日配信 無料

新春に寄せて（2）

編集 岡本 和久



① FACEBOOK上のクラブ・インベストライフで開催された新春相場川柳大会。単なるダジャレから、芸術性の高いもの（？）までみなさん、言いたい放題のイベントでした。② 初春：相場いろは歌留多。昨年初にみなさんに寄稿していただいた相場いろは歌留多を選・編集・加筆・修正してまとめました。

[読んでみる](#)

Facebook

Facebook上のグループ、
クラブインベストライフ
<http://www.facebook.com/groups/investlife/>

Facebookへの登録が必要で
す。リクエストボタンを押して
入会申し込みをしてください。

Facebookへはこちらをクリック

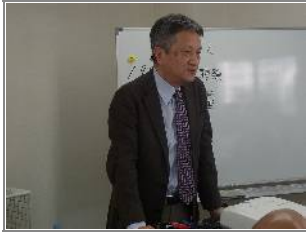
Twitter上のグループ
クラブインベストライフ
http://twitter.com/c_investlife

Twitterへの登録が必要です

[@c_investlife](#)さんをフォロー

I-OWAマンスリー・セミナー講演：「ホット・アジア、クール・
ジャパン」、懇談会：「グローバル化時代の日本と中国」

講演：勝池 和夫、レポーター：川元 由喜子 懇談会：勝池 和夫、セミナー参加者、岡本 和久、レポ-



中国は、日本の25～26倍の国土を持つ大きな国です。よくシャドウ・バンキングやゴースト・タウンが話題になります。確かにそれも中国の一部ですが、また、それは一部でしかありません。日本ならば東京と九州の経済成長率はそれほど大きくは違いませんが、中国では違います。上海の昨年の成長率は7%ですが、成都や重慶は13%です。反日感情の渦巻く部分もあると思えば、親日感情に溢れている部分も、その何倍もあるわけです。中国を一つに結論付けるのは無理なのです。

[読んでみる](#)

中国がわかるシリーズ 16 晋の東遷

ライフネット生命株式会社 代表取締役会長兼CEO、出口治明

「盛り塩の故事」について少し説明しましょう。晋の武帝、司馬炎は、呉を滅ぼした際、呉の後宮を吸収しましたので、武帝の後宮は、1万人の美女を擁することになりました。武帝は、羊に曳かせた車で後宮を回っていたのですが、ある宮女が、羊車を自らの館に停車させようと、入り口に羊の好物である塩を盛ったことから、花柳界では、盛り塩を行う慣習が生まれたと云われています。興味深い故事がたくさん紹介されている連載です。

[読んでみる](#)

インベストライフ応援団のブログ

あいうえお順、敬称略

[紹介一覧はこちら](#)

伊藤宏一の「近現代日本と貯蓄」―貯蓄は美德なのか―

伊藤 宏一

実践コーポレートガバナンス研究会・ブログ

門多 丈

会長 澤上篤人のレポート

澤上 篤人

真マネー原理

滝沢 伯文

一昨日言ブログ

竹田 和平

積立王子のブログ

中野 晴啓

SRIのすすめ 未来の測り方

速水 禎

馬淵治好の凸凹珍道中

馬淵 治好

右脳インタビュー

片岡 秀太郎

鎌田泰幸のブログ

鎌田 泰幸

世代を超える想いの滴

渋谷 健

About Money, Today

竹川 美奈子

出口治明の提言：日本の優先順位

出口 治明

CFA流「さんない」投資塾

日本CFA協会

毎週3分で、資産運用の成功へ導くメルマガ！

尾藤 峰男

森本紀行はこう見る

森本 紀行

参考データ・コーナー

基本ポートフォリオのパフォーマンス

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン／投信まとなび

昨年1年間の成長型ポートフォリオは4資産型も2資産型も32%のリターンでした。

[読んでみる](#)

投信データ・ウォッチ

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン／投信まとなび

純資産額トップ4投信のうち、二つがアクティブ型、二つがインデックス型でした。昨年のパフォーマンスはインデックス型の方がアクティブ型よりも良い結果になっています。6位、13位のJPMの健闘が目立ちます。

- [2013年12月16日発行 Vol.132](#)
- [2013年11月15日発行 Vol.131](#)
- [2013年10月15日発行 Vol.130](#)
- [2013年09月15日発行 Vol.129](#)
- [2013年08月15日発行 Vol.128](#)
- [2013年07月16日発行 Vol.127](#)
- [2013年06月17日発行 Vol.126](#)

バックナンバー

2012年12月までに発行されたインベストライフをご購入いただけます。



[購入・詳細](#)

I-OWAたより

マンスリー・セミナーより「投資の疑問に答える（上）」

講演：岡本 和久、レポーター：川元 由喜子



[読んでみる](#)

投資に関して、日頃皆さんから色々な質問をいただいています。二か月にわたってそれらにできるだけお答えしたいと思います。

遅ればせながら新年ご挨拶



遅ればせながら本年もよろしくお願いいたします。みなさまのご健勝とご活躍を祈っております。

岡本和久のI-OWA日記

★明けましておめでとうございます ★神戸の白川台中学校でハッピー・マネー教室 ★足立区の中学校で出張授業 ★墨田区の高校で出張授業をしました ★資産運用「気づきのタネ」(109)「利他」のリターンを！ ★I-OWAマンスリー・セミナーが開催されました ★足立区立千寿青葉台中学へ出張授業 ★資産運用「気づきのタネ」(108)なぜ、「貯蓄から投資へ」は実現しないのか

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

セミナー案内

マンスリー・セミナーは、個人投資家の方が、ゆたかでしあわせな人生をおくるために必要なおカネの知識を体系的に学んでいただくためのセミナーです。資産運用の理論と実践法をわかりやすく解説します。また、毎回、ゲストをお招きし、さまざまな分野の講義もしていただきます。次回は2014年1月19日(日)(満席につきすでに締め切りました)、その次は2/16(日)、ともに12:30~16:30@東京都渋谷区広尾1-8-6-7F(当社オフィス)で開催です。(完全予約制)

[詳細はこちらをご覧ください。](#)



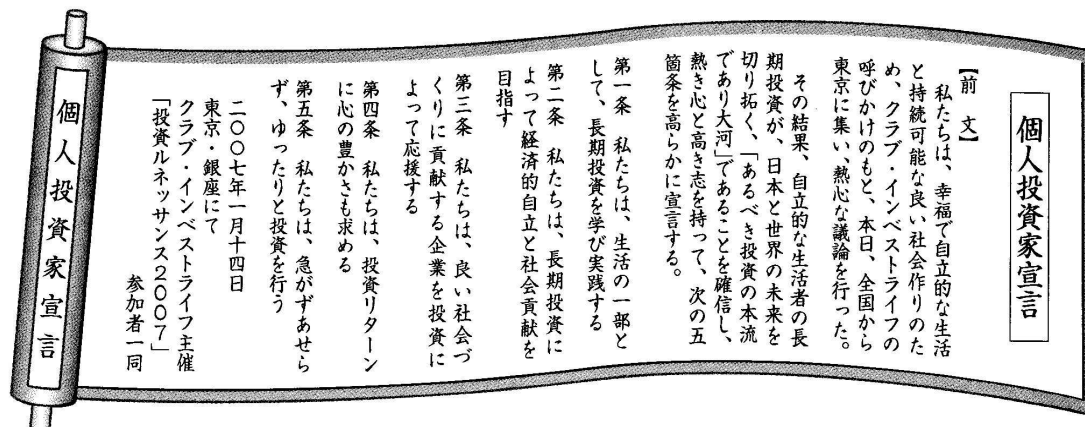
新春のことば

みなさま、明けましておめでとうございます。今年も「インベストラ이프」をよろしく申し上げます。みなさまの積極的参加で益々、この草の根活動が活発化することを期待しています。

クラブ・インベストラ이프の理念を支える「個人投資家宣言」を年頭にあたり再掲しておきます。これは 2007 年の 1 月に当時の「インベストラ이프」読者が約 500 名、東京銀座に集まり採択した基本理念です。



投資ルネッサンス



さて、多数のみなさまから新春に寄せてお言葉をいただきました。(順不同、敬称略)

吉野 永之助

「永遠に変わらないもの」～ 時代は矢のようなスピードで過ぎ去りゆきます。その中で変化し続けるものと、変わらないものがあります。この数年でインターネットが社会を変えました。異常気象も温暖化も地球上で当たり前のことになりました。それはものすごい変化です。その中で、幾千年変わらないものは人間です。人間の欲望が株式市場の根幹にありますからそれを理解すれば、2014 年も、いつもの年同様に平静な自分がいます。楽勝です、自分がモデルですから。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

島田 知保

「アベノミクス」とやらで浮かれているうちに、大切なものをじわじわと失った 2013 年を振り返ると、ひとりひとりが自分の足でしっかりと立ち、歩いていくことでしか、明るい明日はやってこないと痛感しました。2014 年はどんな年になるのでしょうか？願わくは、投資も、暮らしも、私たちをとりまく状況も、人の心も、この世界のあり方も ……優しく高い志を失わない「品格」ある 1 年となりますように！

水瀬 ケンイチ

昨年のような上げ相場でも、リーマンショック、東日本大震災の時のような下げ相場でも、かれこれ 10 年以上、所定の資産配分どおりにコツコツと愚直にインデックスファンドを毎月積み立ててきました。2014 年も変わることはないでしょう。「資本主義経済の長期的発展」に対する信認が腹に落ちているので、短期的な騰落は気になりません。皆でゆっくりと豊かになりましょう。



出口 治明

明けましておめでとうございます。今年は、日本にとって「骨太の構造改革を行う最後のチャンス」ではないでしょうか。少子高齢化、財政、競争力の低下など、難問は山積しています。与党は、両院とも多数を占め、選挙もない。経済も悪くはない。願わくば、ばら撒きに終始したり、総理のやりたいことのために政権の体力を浪費しないで欲しいものです。

勝池 和夫

アメリカはお金と軍事力、中国、インドは人口とITで世界の政治・経済・産業を動かしています。日本は、無形文化遺産に登録された日本食文化で世界の「心」を動かせば良い。四季折々の美しい食材により生みだされる、美味しくても健康に良い和食は「アジ(味)ノミクス」好況を呼び、世界から多くの観光客が日本に「来～る・ジャパン」になるでしょう。日本の存在感が増す時代の到来はすぐそこです。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

RENNY

新年あけましておめでとうございます。投信ブロガーの renny です。今年もマイペースでコツコツと投資、ブログを続けることで、多くの市井の投資家に長く支持される、愛される投資信託を育てる「文化」を根付かせたい、そう思っています。一人一人の個人投資家は微力ですが、そんな微力が沢山集まってくることが大きな、しっかりした「文化」を育てるものと信じています。本年も色々とチャレンジしていく所存です。よろしくお願いします。

真壁 昭夫

最近、経済の状況が少しずつ変化し始めているように思います。アベノミクスの影響もあるかもしれませんが、それ以上に、沢山の人たちが「そろそろ変わらなければ」と思い始めているようです。2014 年も色々なことがあると思います。元気を出して、前に進みたいと考えています。



馬淵 治好

明けましておめでとうございます。2014 年は、昨年から経済が明るくなったように思える一方、社会的な課題も多いように感じます。「失われた 20 年」が続いたので、何事も一気に良くなって閉塞感を打ち破って欲しい、という気持ちはわかりますが、現実には一步一步取り組んでいかざるを得ないでしょう。実業も投資も、「前向きで明るい忍耐」が必要だと考えます。他者と助け合って努力する方たちにとって、幸せな年でありますように。

野尻 哲史

あけましておめでとうございます。今年はインフレへと舵が切られるなか、NISA が始まり資産運用にとって大きな変化の年になりそうです。土地価額を含む日本の個人資産はバブル・ピーク以降、2200-2400 兆円で停滞していますが、その間デフレの進展とともに 1990 年の土地 6 割から 2011 年には現金・預金 3 割へとそのトップの座が変わりました。インフレに向かうなか、これが再び土地ではなく有価証券へと向かうかどうか、じっくりと見極めたいところです。

伊藤 宏一

消費税増税も含め、金利がインフレ率に追いつかない時代が始まります。他方で国民の 3 人に 1 人、特に 20 代は 35%が金融資産ゼロという状況です。そうした意味で、家計管理・生活設計という



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

土台とリンクしリスクコントロールの効いた資産運用が求められており、同時に他の人々にお金を廻す寄附や投資の意義も一段とましています。今年4月に、千葉商科大学の人間社会学部という新学部に移籍しますが、こうした問題意識で大学教育をすすめていこうと考えています。本年も宜しく御願います。

竹川 美奈子

2014年は、「今」「自分の」ためだけでなく、「未来の」「社会」に向けて、長期的にお金を回していけるか、ヒトを育てていけるかが問われる年になると思います。キーワードは【未来への投資】。一人ひとりが自分の問題として主体的に行動する年にしたいですね！

中野 晴啓

明けましておめでとうございます。アベノミクスの期待醸成が成果に繋がった2013年の日本。そしてタイミング良くNISAが始まって、「貯蓄から長期投資へ」という政府の掛け声が今度こそ預貯金ツンドラを氷解させ始める契機となり得る可能性を感じています。日本の生活者に本物の長期投資文化を定着させる！セゾン投信はその先導役たらんとの心意気で、大きく前進する年にしたいと意気込んでおります。



河口 真理子

2014年は、NISAと統合報告が本格化します。NISAは、長期投資のコンセプトを日本の個人投資家に根付かせるための格好のツールとなり得ます。また企業のCSR活動を経営戦略的に説明する統合報告作成も本格化します。株主とそれ以外のステークホルダーへ価値を生み出す企業を選別する目を養う絶好の年になると期待しています。

平山 賢一

実は、世界の人口に占める生産年齢人口(15-64歳)の比率は、2013年にピークアウトしています。しかし、消費性向の高い35-54歳の人口比率は、まだ当分の間、上昇し続けるのです。このことは、2014年以降の投資環境に、ボディブローのように効いてくるはず…このような切り口で、2014年は、



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

皆さんとお話ができたら幸いです。

高橋 陽子

あけましておめでとうございます。2014 年が始まりました。今は、過去の積み重ねの結実であると同時に未来へのスタートでもあります。先人に感謝し、恩返しを次世代へのプレゼントとして贈るために今を生きる私たちです。主役は私たち一人ひとりです。ともに温もりと活力のある年を創りましょう。幸い多い年になりますようにお祈りいたします。

FACEBOOK メンバーが選んだ 2013 年の金融・証券市場 主な出来事

FACEBOOK 上に解説されている「クラブ・インベストラ이프」ではたくさんの方が毎日、活発な議論に参加されています。今回は参加者のみなさんから 2013 年の金融・証券市場の主な出来事を選んでいただき、それをランク付けしていただきました。そのランキングを以下に発表します。

ランキング	2013年金融・証券ニュース、トップ10候補
1	アベノミクス相場本格化
1	東京五輪決定
3	消費増税決定
3	日本市場値上り率世界先進国でトップ！
5	米で緩和縮小
5	参議院選挙で自民・公明圧勝、衆参ねじれ解消
7	円安の進行
8	中韓との摩擦高まる
9	物価連動国債再発行へ、2016年には個人にも解禁
10	NISA前哨戦で加熱
10	国の借金1000兆円に



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

これら以外では、東証と大証の統合、中国シャドーバンキング不安高まる、証券優遇税制の終了、猪瀬氏都知事辞任、レストランでの誤表示連鎖発覚、金融詐欺事件多発などで投資家のリテラシー向上が叫ばれる、安倍総理東証大納会に登場、急速な値上りの反動と米国金融引き締め不安から日経平均 1000 円超の下落(5 月 23 日)、みずほなどの問題を機にガバナンス議論高まる、半沢直樹ブーム、TPP 交渉参加などがあげられました。



長期投資仲間通信「インベストラライフ」

新春 相場川柳大会

FACEBOOK 上のグループ、「クラブ・インベストラライフ」で株式市場をお題にした川柳大会が開かれました。主催した私も驚くほどたくさんの投稿をいただきました。みなさんの作句力には頭が下がるばかり……。それだけマーケットに対する思い入れも強いということでしょうか。

文学的な句から、ダジャレまで、何でも自由に表現できるのが川柳の良いところです。難しいことは考えず、お楽しみください。



編集

2013 年を振り返っての「相場川柳」募集
みなさんもどうぞ！インベストラライフ1月号に掲載します！！

KE

高くてねとても買えない手遅れだ
(勝てない人の気持ち川柳)
高値超え今から買うぞまだ騰がる
(トレンドフォロワー勝利の川柳)

KN (ペンネーム: 淡心)

悲観論 無視したあなたが 大正解

TK

川柳というよりダジャレ・語呂合わせみたいで
済みません

朝刊は (超緩和) 夜明けとともに やっ
てくる

安倍黒田 上がった株は ユニクロだ

三の矢が 折れても平気 四本 (資本) の
矢

輸出株 買われた 輸出 株価割れた

漢韓痴 緩観完巻 寒肝感

じゃーねっと お前言えるか 言えれんか
惜しかった その人の名は サマーズギー
ます

KU

「あれかこれか」から「あれもこれも」そ
して「えいやあー」となるのはいつ？

KN (ペンネーム: 淡心)

コツコツと 地味な積み立て 実を結ぶ
知識より 胆力勝る 大相場
白川の 雪をも溶かす 黒田節
窓口の 勧誘無視して 大成功
ちょっと待て NISA は 急に変われない

TM

この相場 流動性の バブルかな

KN (ペンネーム: 淡心)

相場観 俺が一番！・・・ そう？ばか〜
ん！



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

KU

KN さん——ギャグもさえさえジャケン。

KN (ペンネーム: 淡心)

今でしょう ほんとに今かな ほんとかな？

セミナーで 習ったことは 即実践

投資家の 本懐見たり 売り相場

KU さんに 誉められうれし 今宵かな
な～んちゃって。

KU

KN さん 配当利回りで買った銘柄急落したケン損切りして今年はオシマー—イ。

KK

あっさりと 悲観で懲りてた 人戻る

KN (ペンネーム: 淡心)

損切も 時には大事な 手段なり

MD

アベクロに 乗ったあなたは 大儲け

白川の デフレも今や 過去となり

サルネコの 相場を逃せば もう 10 年

よく見れば 今年もやっぱり 5 月売り

KE

円安だ日本の富が消えただけ

KO

今年は 5 月 23 日に 1143 円安という大暴落もありましたね…

暴落も良い思い出で年を終え

ああ、1 年前に買おうかどうか迷ったんだよ
ね…という人も多いでしょう

あの時に買えばよかった上げ相場

KU

一部スッキリ損切り トータルでプラス故

KE

税制が変わる来年チャンスだ！

税上がる今年は利食い千人だ

株上がる…円安なので国富減り

KU

久方の利食い千人力行使

来年は利食い万人力か 長期保有か

SS

上げ相場、何を買っても、良い着地

TS

節税で 売ったら騰がる 皮肉哉

SS

ブルブルと 赤字企業も 跳ね上がる

HM

NISA でも 始めてみるかと 爺さん言
い

KN

あれっ？HM さん、爺さんじゃなくて「兄(にい)
さん」じゃないんですか？アレアレ？

HM

KN さん、確かに単にダジャレにするのであれば兄さんなのですが、元々NISA(Nは日本)よ



長期投資仲間通信「インベストラيف」

りJISA(Japan)の方がよかったのに、と常々思っているのに、爺さんに致しました。

KM

上げ相場 リスクの取りすぎ ご用心

SS

面白い！

リスク取りすぎ、←の方がベターでは？

KN

HMさん・・・深い。なるほど。でも普通の人わかりません(笑)。

HM

バイオ株 高値掴みで バイオハザード
パズドラより 高難易度の ガンホー投資
大相場 来るまで待とう トヨタ株
5月買い 6月売って アベコベミックス

SS

バイオ株 高値掴みで バイオハザード
↑素晴らしい。今年の相場を良く反映してますね。

SS

3D プリンタでもお願いします。

HM

群栄化学 後半不調で ぐうんえ〜と嘆く

SS

おっー！プロ以上にプロの銘柄選択最高です。
それにしても良く個別見てらっしゃいますね！
びっくりです。

SS

バイオ系も基本的にこんな絵面でしたね。

HM

ゼネコン株 五輪期待も 全然来ん
今年は、ちょっと期待が先行し過ぎて、そのあと崩れている銘柄群も多いように思います。

SS

はい。川柳ではありませんが・・・

・今年 は JR 東日本(9020) PBR = 1.5, ROE=8.7%, 配当利回り=1.5% で良い年だったわ。by・コツコツ投資家(A)さん
・今年は暑かったぜーい。夢真 HD(2362) PBR = 15(上の 10 倍), ROE=26%(上の3倍), 配当利回り=1.9%。by オリンピック決定後の需要を正確に分析したロマン追求型投資家(B)さん
・今年はバイオ系と3D プリンタでちょっと火傷したぜーい。By 投機家(C)さん
こんな感じでもかもしれませんね。川柳から脱線してごめんなさい。

TK

半値株 倍がえしして やっと元
倍返し 不忠な株の おもてなし

HM

中国関連 コマツ上がらず 困ったな

お題が「相場川柳」ということで、国内株式相場に限られていないので、

逃したぞ 通貨ユーロの 押うしゅ目買い

KN

Oh！このままでいくと、来月のインベストラيف誌は全ページ川柳になりそうですね(笑)。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

TK

余の辞書に あるのは来た、見た、買った、
勝った！ by ユリウス・ボナパルト
カンカンと 除夜の鐘まで 強氣かい？

KE

大相場終わりに買うと暴落だ
上げ上げで 上げに上げたり 上げ相場

KO

安く買い高く売れとはおっしゃれど

KN

どうします？ たぶん別冊 発行だ
(冗談です)

HM

川柳というより、ダジャレに走り過ぎたので、方
針変更。
まだかもう 悩み悩んで 猫に聞く
罪線を 引く手も進む 上げ相場
悲観論 鼻で笑える 含み益

KY

何時買うの？ 株価下がれば 「今でし
よ！」と

KN

OH～！レベルが高くなってきたあ。諸先輩の
方々の面目躍如！

MT

皆さん、すばらしい！良くどんどん出てきます
ね(^^)

KN

田原さん やればやるほど 出てきます・・・

KO

評論家いつの間にやら強気論

KN

強気こそ 明日の日本の 底力！

KY

リスクオフ したかと思えば リスクオン

KOさんの句をちよつといじらせてもらいます。

評論家 いつの間にやら 強論家

KN (ペンネーム: 淡心)

安倍総理 少しは周りを 気にしてね
投資こそ 世の中良くする 手段なり
高値圏 後から見れば 安値圏
外人に 買い支えられる 情けなさ
将来に 不安があるなら 投資せよ
うま (馬) いく 信じた心が 世を創る

HM

夢だのみ 初起きさりとして 午後静か

KN

KUさん、お誉めのお言葉光栄です。
学生時代、落研だったもので・・・。
毎日、こんなのばかり考えてました。タハハ

KK

安倍さんの「ダメ押しミクス」は大納会
(今夜9時56分発表)

TK

KU 様のお励ましに悪乗りし連柳？？？です。
途中までは格調高いんですけど・・・



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

悲観終え 今は懐疑か 樂觀か
陶醉の 影まだ見えず テンブルトン
天プル井？ 天井よりも そばにしよー
年越しは みんなで食べよ 揚げそーば
年越し後 みんなで買えば 上げ相場
十年の うまい話にや 落ちもある ヒヒ
ン

KU

TK 様その調子でガンバッテチョ。(えらそうに
すいません。)

TK

Bernanke ひげのオヤジが 婆なんけ？
すんません、相場に関係なし。

KY

初詣 絵馬に託する 上げ相場

KO

あの時に買えばよかった上げ相場
四季報を片手に持って初詣
久方の笑顔あふれる大納会
マユツバの人をあわてて買い出勤
投資家がみんな笑顔は黄信号
(いや、赤信号かな？)
NISA (ニーサ) という言葉が躍る年の暮れ

AK

上げ相場 待って損なし 年の暮れ
お粗末<(_)>



インベストライフ版 資産運用いろは歌留多

2013 年の初めに FACEBOOK 上のクラブ・インベストライフで多数のいろは歌留多が寄せられました。それらから、私の独断と偏見で良いと思うものを選び、また、加筆し、修正したものを以下に紹介します。



い	「いまでしょ！」さあ始めよう資産運用
ろ	老後難民にならぬ準備を忘れるな
は	働いて社会貢献、投資で社会貢献
に	忍耐を長期投資で身につける
ほ	本だけじゃ身につかぬのがリテラシー
へ	変化する株価の幅がリスクです
と	投資家の夢は世のため人のため
ち	長期投資とは永代投資と見つけたり
り	利他のリターンは超マネー投資から
ぬ	ぬかるみが続いてる間に積立てる
る	るるるんと喜ぶ先に落とし穴
を	ヲ（ウオ）レン・バフェットに学ぶ長期投資道
わ	若いほど無理なくできる資産形成
か	買ったこと忘れた株で大儲け
よ	欲張らずインデックスで満足です
た	ためる、つかう、ゆずる、ふやす、ハッピー・マネー®四分法
れ	冷静さ保てば暴落も怖くない
そ	それぞれの思いを込めて株を買う
つ	積み立てて豊かな老後に備えよう
ね	年金はあてにしません私たち
な	なめるなよ個人投資の底力
ら	楽々と複利で資産を増やせます
む	ムリ、ムダ、ムラ省き楽々リラックス投資



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

う	運と度胸に勝るは投資哲学
る	「井（ウイ）・アー・ザ・ワールド」分散投資はグローバル
の	「ノーリスク、ハイリターン」甘い言葉にご用心
お	おかネは感謝のしるしです
く	苦も楽もあり人生も運用も
や	安値買い一段下げがまだ残る
ま	魔が潜む、無知、恐怖、欲望に打ち勝とう
け	健康のため株価の見すぎに注意しましょう
ふ	増やすにはおかネもうまく働らかそう
こ	コストとはバケツの穴と理解せよ
え	「円」と「縁」切っても切れぬ間柄
て	手取り給与の二割は資産の形成に
あ	アロケーションきっちり決めて管理する
さ	詐欺話失う金は戻らない
き	恐怖と欲望の間を相場の振り子揺れ
ゆ	ゆっくりとあせらずなろうお金持ち
め	目指そう！品格ある「お金持ち」
み	見ている株価は上がるわけじゃない
し	将来の自分はいまの自分が支える
え	エビスさま「しあわせ持ち」になれますように
ひ	日頃は勉強暴落時には買い出動
も	物の値が上がると金（かね）の価値下がる
せ	世界中の企業を買える投信で
す	少しずつコツコツ気長に積立てる
京	京円の時価総額もいつの日か



I-OWA マンスリー・セミナーより

ホット・アジア、クール・ジャパン

講演: 勝池 和夫

レポーター: 川元 由喜子

中国は、日本の25～26倍の国土を持つ大きな国です。よくシャドウ・バンキングやゴースト・タウンが話題になります。確かにそれも中国の一部ですが、また、それは一部でしかありません。日本ならば東京と九州の経済成長率はそれほど大きくは違いませんが、中国では違います。上海の昨年の成長率は7%ですが、成都や重慶は13%です。反日感情の渦巻く部分もあると思えば、親日感情に溢れている部分も、その何倍もあるわけです。中国を一つに結論付けるのは無理なのです。



中国経済について話を聞けば、そこに投資している華僑たちが一番信頼できるでしょう。何人かに聞いてみると、悲観的な人はほとんどいません。なかでも今、最も有望だと思われる都市は、四川省の成都です。成都だけで1400万人の人口がおり、四川省と隣の重慶を合わせると1億1千万人、そしてそれより西に住んでいる人が3億人近くいると言います。今後5年間、世界中にできる色々な商業施設の面積の1割は成都と言われるぐらいで、ここが今後の経済の成長を引っ張っていくと思います。

昨年時点の中国の都市化率は52%(戸籍ベースでは36～37%)、これはイギリスで言えば1850年代、アメリカなら1920年です。その点を考えると、これから内需中心に経済が発展する段階に入ったと言えるのです。都市部のサービス業で経済を牽引させようということで、最初に動いたのが成都や重慶です。Fortune 500社のうちの233社は既に成都に進出済みですが、みな揚子江に面した二～三級の都市にもかなり注力しています。中国の都市化は世界的に大きなイベントにな



長期投資仲間通信「インベストラيف」

ってくるでしょう。

もう一点は、珠江デルタです。「香港深圳高速鉄道」、「香港・珠海・マカオ大橋」など、多くのインフラ計画があり、5～10年で様変わりするだろうと言われています。東洋の真珠と呼ばれた香港は、上海やバンコクやホーチミンに追い抜かれて、その輝きが失せるだろうと言われてきましたが、今後は多くの人が入ってきて、真珠の粒が大きくなるのではないのでしょうか。

中国を追いかけるインドでも、例えば2016年には、インパールからミャンマーを通してバンコクまで3200 kmの「メコン・ガンジス三国間高速道路」が完成します。また、今までインフラ整備の遅れていたコルコタでは、すでに地下鉄建設が始まっており、周りの州をも巻き込んで、経済成長に参画していきます。日本の企業進出も、前にも増して増えていくでしょう。

では日本はこれから、どうやって稼いでいくのか。そのキーワードが「クール・ジャパン」でしょう。これをアニメなどコンテンツの輸出だと勘違いする人がいますが、そういうことではない、もっと広い意味で、世界が共感する「日本」、世界が欲しがる「日本」ということなのです。日本ブームを作り、輸出し、そして日本に来てもらうのです。その際の有力なコンテンツは、「食」。食べ物歴史を動かします。日本の「お・い・し・い」は大いに期待できます。

講演では、様々なエピソードを交えたり、アジアの地理を食べ物になぞらえたりと、ウイットに富んだお話が満載でした。「クール・ジャパン」のアイデアに関しても、熱く語っていただきました。



I-OWA マンスリー・セミナーより

グローバル化時代の中国と日本

対談: 勝池 和夫、岡本 和久

レポーター: 赤堀 薫里

岡本 | 今日は、フィールド・リサーチに基づいた興味深いお話をありがとうございました。クール・ジャパンという新しい側面が興味深かったですね。思い出したのですが、江戸時代、1700年位から成長が止まり、その後、緊縮財政と積極財政が入れ替わり立ち替わりとられたのですが、最後は黒船が来た。いまで言えばTPPみたいなものですよ。そして開国となったのですが、その時にジャポニズムというものが欧米に良い意味での驚きを与えた。あれと同じような時代背景が今ある気がします。お話を聞いて思ったのは、クール・ジャパンとは、アニメやお寿司とかいう個別の事象ではなく、日本人のオペレーティング・システム、行動様式そのものというような気がしますね。その背景にあるものは、優しさや、和を重んじる心、自然への崇拝のようなものがあるのでしょうか。金融や投資の世界でも、和風の何か新しいパラダイムとして出てきてもいいのではないかなと感じました。

参加者 | 一つ伺いたい質問があります。民族の問題も含めて、政府にしても自分の県や州が儲かっていれば、他の所と一緒にすることで儲けを薄くしたくないという気持ちは当然あるだろうと思います。国としての政治的な発想もあるでしょう。成長により豊かになるほどその富を独占しようとして、排他的になり、分裂というリスクが高まると思うのです。それが、今大きな問題となっているのだと思いますが、その辺のご意見を伺いたいです。



勝池 | 中国で話をしてみると、証券会社も事業会社もそれぞれの出身地のことのみ考えている



長期投資仲間通信「インベストラيف」

ばかりで、全体的な視点から話しをされる方はそれほどいません。人的な行き来もあまりないようです。上海の人と北京の人は仲良くありません。やはり国土も大きいのでバラバラなわけです。なおかつ、自分の家族や自分自身が大切で、あまり人のことを考えないわけです。三中全会で一人っ子政策のことが出ていましたよね。親のどちらかが一人っ子の場合は2人目の出産を認可するわけですが、今でも本来は両方が一人っ子のはずですから、100万、200万と毎年子供が増えてくるのかもしれませんが。労働改造所を撤廃するまでしていました。350か所19万人位の方が、今でも収容されていますし、日本人も捕まっている方がいますよね。習近平さんのお父さんご自身も経験されたということもあります。分け前に預かろうという人が増えるほど分裂の危機がないとは言えませんね。

岡本 | その意味ではこれは中国だけの問題ではないですね。

勝池 | 最近、佐藤優さん、寺島実朗さん、池上彰さんなどが心配されているのはアメリカのことですね。37%は少数民族です。2050年位になる白人が減ってきて、主な言語が英語ではなく、ヒスパニックやアジアの言語となる可能性があり、アメリカ自体が分列する危機が起きているという話を聞き私は驚きました。中国は入口でいろいろなことが起きていますが、前に比べて農村部の農民の納税がなくなったり、労働改造所の廃止や、一人っ子政策の緩和、都市化の戸籍の問題等もありますしね。分裂の危機もあるかもしれませんが、ある意味まともになりつつあると思います。とはいえ、どこかがモデルにならないといけませんよね。広東省は改革解放のモデルです。でも、ずっとその前のモデルが西安、昔の長安です。世界で最も国際化された都市であり、世界で最も人口の多い都市でした。振り返ってみると、昔、統一され、調和を実現していたわけです。「中国の50年前を知りたかったら上海に行きなさい。500年前を知りたかったら北京、5000年前を知りたかったら西安に行きなさい」と言われています。その意味では中国にはグローバル化の過去のモデルがある。しかし、アメリカにはそんなに歴史はないわけですよね。しかし、そういうものが少しずつでてきているのではないかと感じます。私は中国をお茶で例えるのですが、中国ではお茶はすぐ飲みません。出すぎたり、汚かったり、カビが生えていたりするので、それらを流す過程があるわけです。そういう過程が、現在、中国の経済や株式市場にあるのかもしれない。そう考えると中国で本当に美味しいお茶がでてくるのはこれからかもしれませんね。分裂の危険性もあるわけですが、ある意味では、まとまりの方向に行くのかもしれない。

岡本 | 7~8%の成長率ということも大変なことですよ。50年代60年代の日本に例えられていますが、日本の成長モデルと中国の成長モデルとは、現実的には相当違うと思います。日本は、まとまった小さな国で基本的に単一民族国家ですし、団結力があります。長い中国の歴史の中で自分自身を守るために個人主義が浸透している人達に対しては、習近平がいろいろ出している政策は、大きな方向性としては正しいのではないのでしょうか。ただ



長期投資仲間通信「インベストラيف」

それに対する抵抗勢力は日本の比ではないでしょうけどね。相当長期のプロセスになるでしょうね。

勝池 | それはそう思います。おっしゃるように相当の長期プロセスでしょう。

岡本 | 日本に対する感情はどうなんでしょう。民間レベルではなく、共産党として、長期的な対日関係の展望を考えていますか？

勝池 | 国全体として、あちこちに少数民族もいますし、不満が充満している。ですから、「対外的に敵を作っていこう」という気持ちも強いのではないのでしょうか。また、安倍さんも日本の教科書に政府の見解を出すと言っていましたが、タカ派的な動きになるので、中国もそれに對抗せざるを得ないというかたちになると思います。

参加者 | 中国も内側の問題がいろいろ出てきていますから、そろそろ政府が反日をあおっている場合ではないでしょうね。中国は口では色々過激なことを言っていますが、我々が考えている以上に大人なので、安倍さんが詰め将棋のように相手の嫌がる手をきちんと打っていけば、譲歩するところは譲歩していくのではないかと思います。

勝池 | それともう一つ、尖閣諸島問題で青島や上海で反日運動が起きましたよね。でもそれ以上の親日的なイベントがあちこちで起きています。今度のユニクロだって9月30日に銀座店の3割増しの最大の店舗が上海にできましたね。その近くに香港の大きなサンフンカイという不動産開発会社が5000億円の投資をしました。彼らは今まで香港以外に5000億円の投資をしたことはありません。もし彼らが本当に深刻に考えていれば、そのような行動にはでないでしょう。つまり、反日もあれば親日も多いわけです。中国内にはゴースト・タウンもあれば銀座もあるわけです。中国全体の経済成長にかけているわけではない。単純な区分をしにくい国です。

岡本 | 日本はどちらかというひとつのラベルを貼って理解しようとする傾向がありますからね（笑）。

勝池 | どこに問題があるのかというと、アメリカだけがいいというわけでもないし、インドもあるし、日本もある。ただ、そうはいつでも日本はそれほど大きな成長があるわけではないですね。高齢化の問題もありますし、世界の1/3の震災は日本の周りで起きていますからね。

参加者 | 日本がこれから世界の為に寄与することを考えると、世界の一部の人がちょっと動いて、「日本って綺麗でいい国だね」と思えば、観光業が上手くいくでしょう。ただ観光業を考え



長期投資仲間通信「インベストラيف」

ると、日本のインフラが問題になります。すごく費用はかかりますが、電信柱を埋め込むといいですね。西洋人の旅行の仕方を見てみるとよくわかります。年配の方が多いのですが、決して有名な所でいいものを食べるわけではない。ゆっくり手をつないで歩いて、ほっとして休む。伝統的なものを、すごく尊敬してくれますから、食べ物やお土産だけではなく、神社仏閣を見直して、文化伝統を前に出して欲しいですね。日本の観光業は上手くいけば成功すると思います。

勝池 | 日本は今までモノを外に出して稼いできたでしょう？これからは人を外から内に持って来るわけですよ。「COOL JAPAN」は、「カッコいい日本」ですが、それを「来～るジャパン」にすればいいわけですよ。経済がグローバル化してくると、企業は人件費が安くて、税金が安く、環境規制が緩い所に動きますよね。そうすると徴税ができなくなります。でも、こちらに来ていろいろな所へ行ってくれば、お土産を買い、宿泊することで消費税を払います。OECD の消費税の平均は 18.5%ですからね。そして、様々な国から来てくれることで、いろいろな言語を話す機会が増えますよね。

岡本 | それはその通りですね。日本は観光資源が豊富な国ですからそれを活用しない法はない。

勝池 | 和食も世界文化遺産に登録され、ますます世界に広まるでしょう。それはかなり大きな経済効果ももたらすかもしれない。私はそれを「味(あじ)ノミクス」と読んでいます

岡本 | 「来～るジャパン」と「味ノミクス」が日本の成長源になる。

勝池 | カルビーの人が言っていましたが、今、世界の人口が 70 億人、その中で日本人の人口は 1 億人ですから、ざっくり言って日本人は世界の人口に対して 2%ですよ。2050 年になると世界は 90 億人位でしょ。それに対して日本は 9000 万人。つまり 1%。そう考えると 99%のマーケットは外にあるわけです。そういうことを感じ取った企業ほど案外、業績がいい。日本だけでは食べていけないですからね。

岡本 | これは江戸の末期に結局、開国、明治維新となったようなもので、企業も人もグローバル化は避けられないでしょう。しかし、当時の脱亜入欧のように何でもかんでも外国のまねをするのではなく、勝池さんが言うような「来～るジャパン」、「味ノミクス」という武器もあるわけですから、日本の文化に根差したグローバル化が必要なのでしょう。

勝池 | マカオに行ってびっくりしたのは、バブルがはじけて閑古鳥が鳴いているかと思っていたのですが、第 3 次計画、第 4 次計画と盛り上っていました。マカオのギャンブル収入は 3 兆数千億円ですよ。33 のカジノしかないのに、ラスベガスをとっくに抜いてしまっている。と



長期投資仲間通信「インベストラيف」

ころがある人いわく、中国の内部にはマカオのギャンブル収入の10倍位のスペースがあるということです。それも始まったばかりだと。2016年、上海にディズニーランドが出来ますよね。その前に浙江省にサンリオ・ピューロランドが出来ます。国民の平均貯蓄率は30数パーセントですよ。いつも、どこかがバブルになっているのですが、日本みたいに土地も、株も、絵画も、ゴルフ会員権もと、どこもかしこも上がるバブルではない。土地は上がっていますが、株は上がってないですよ。土地を買っている人は誰が買っているのかというと、日常的に額に汗して買っている人ではなくて、あぶく銭で買っている人なわけです。余ったお金で投資した人がやられる分には、社会の不安定要素にはならないのではないかと思います。

岡本 | 中国を見るとときにその多様性という側面を理解しないと大きな間違いを犯すことになるかも知れない。その点が物事を単純に決めつけ、その方向で一方通行になりやすい日本と大きく違う点ですからね。

勝池 | 香港に居た時に一番びっくりしたことは、返還があり、アジア通貨危機があり、サーズや同時多発テロ、サブプライム問題があり、ギリシャ危機がありました。その時、みんな鬼が出てくる、天井が落ちてくると言っていましたよね。チャンスが訪れるのは実はそこなんですよね。

岡本 | 日本に多くの人に来てもらうというのは日本にとっても非常に大事なことであり、出ていく方も、来る方もグローバル化の時代ですからいいことでしょう。政府間ではどうしても利害対立が単純な形で出てきやすいですが、民間の交流を通じて相互理解が進むのを期待したいと思います。今日はありがとうございました。



中国がわかるシリーズ16 晋の東遷

ライフネット生命株式会社
代表取締役会長兼 CEO、出口治明

280 年に、中国を統一した晋(西晋)の武帝は、軍を帰農させ、占田・課田制(均田制の祖形)に基づく戸調式(課税を人頭税から戸単位に変更)を始めるなど、戦時国家から平時国家への転換を企図しました。司馬氏は、篡奪者ではありませんが、経世済民の志がなかった訳ではありません。しかし、特に治世の後半になって遊興に流され、盛り塩の故事を残した武帝が 290 年に没すると、暗愚な 2 代恵帝の下で、権力を巡って皇族間で争いが生じました。これが八王の乱(291～306)です。

武帝は、魏の峻厳な皇族政策を反面教師として、皇室の藩屏となるよう、皇族である司馬一族に兵権を与えて、各地に分封していましたが、これが裏目に出た形となりました。[東]漢、三国時代から傭兵などにこき使われ中原に移り住んでいた匈奴や鮮卑は、この混乱に乗じて自立を考え始めました。南匈奴の単于の末裔である劉淵は 304 年、山西に自立して漢を立てました(～329 年。後に[前]趙と呼ばれた国です。漢室と匈奴は、通婚していましたので、劉淵には漢室の血が流れていました。漢を建てたのは、劉淵に漢を再興する気概があったからだと思われます)。

同年、成都では、テイ族の李雄が自立しました([成]漢)。このようにして、いわゆる五胡十六国時代(～439 年)が始まったのです(五胡という言葉は、差別用語であるとして、東晋十六国時代という言葉も使われています)。311 年、劉淵の漢軍は晋の首都、洛陽を攻め落とし(永嘉の乱と呼ばれていますが、実態は、晋から漢への王朝交代です)、晋は、事実上、滅亡しました。313 年、朝鮮半島の楽浪郡、帯方郡も、高句麗などに攻められて滅亡しました。八王の乱から 20 年を超える戦乱で、華北全体が衰亡し、人口は激減したのです。この真空地帯に、大量の遊牧民が雪崩れ込んできました。この時代に中国の社会は、大きく変容しました。遊牧民の椅子やベッドの生活が、当り前のものとなったのです。('テイ'は'氏'の下に'一')

中国に五胡が大挙侵入した半世紀後、ユーラシアの西方でもフン(匈奴)族の登場を契機として民族大移動が始まりました。おそらく、気候の変動などにより、北方の草原地帯の環境が悪化し、ユ



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

ーラシア中央部の遊牧民が移動を始めたことが根本的な原因だと思われます。[東]漢から5世紀まで、気温が下がり続けたという研究成果も発表されています。五胡十六国とゲルマン民族の大移動は同根であり(中国は南に、ローマは東に難を避けた)、[北]魏、隋・唐の拓跋帝国やカール大帝のフランク王国は、移動した異民族が漸次同化し建国に至ったという意味では、これもやはり同根なのです。

「盛り塩の故事」について少し説明しましょう。晋の武帝、司馬炎は、呉を滅ぼした際、呉の後宮を吸収したので、武帝の後宮は、1万人の美女を擁することになりました。武帝は、羊に曳かせた車で後宮を周っていたのですが、ある宮女が、羊車を自らの館に停車させようと、入り口に羊の好物である塩を盛ったことから、花柳界では、盛り塩を行う慣習が生まれたと云われています。

ところで、武帝にならって晋の貴族も贅沢三昧や放蕩に耽りましたので、晋では、豪華な貴族文化が花開くことになりました。左思の「三都(三国の首都)の賦」(三国のお国自慢)はベストセラーとなり、「洛陽の紙価を高めました」。但し、紙が、竹簡や木簡、帛を駆逐するのは、5世紀初頭、東晋の時代であると云われています。

なお、五胡とは、匈奴、鮮卑、羯、テイ、羌、の5民族を指しますが、羯は、匈奴の支族にすぎませんので、五行説との関係から、五胡という言葉が生じたという説もあります。これらの異民族は、漢や三国の時代から長年に渡って、中国本土に住み着いていました。

316年、晋は[前]趙によって最終的に滅ぼされましたが、晋の一族で、琅邪王であった司馬睿(307年、琅邪の大貴族王導と共に、建業に派遣されていました)が自立して、嘗ての呉の都、建康に、東晋を建てました(317年～420年)。これを契機に、江南の本格的な発展が促されることになります。華北に、関東、関中という2つの核があったように、江南政権にも2つの核がありました。天然の要害、長江に守られた江南は、北からの攻撃には強かったのですが、長江上流からの攻撃には脆かったのです(楚から南宋まで、全て、長江上流からの攻撃が江南政権の致命傷となっています)。そこで、首都健康近辺(北府)と、長江中流の荊州(西府)の2軍団が、東晋の守りの要となりました。東晋は、王導、謝安と名宰相が続き、北伐で人望を得た西府のリーダー、桓温(～373)による篡奪の危機を乗り越えました。



I-OWA マンスリー・セミナーより

投資の疑問に答える(上)

講演: 岡本 和久

レポーター: 川元 由喜子

投資に関して、日頃皆さんから色々な質問をいただいています。

まず基本的なことです。算術平均と幾何平均の違いについて。過去 10 年の株価指数のリターンの年平均をとる、という例を考えてみましょう。各年のリターンを算出してその平均をとる、つまり 10 個の数値を足して 10 で割る。そうやって計算したものが、算術平均です。一方幾何平均というのは、株価指数の初めの時点から最終時点までのリターンをとり、複利計算で各年毎のリターンを割り出したもののことをいいます。



標準偏差と相関についての質問も多いですね。平均値だけでは表せないばらつき具合を表すのが標準偏差です。まずそれぞれの値が平均の値からどれくらい離れているか引き算で「偏差」を算出し、その偏差の平均を出すのですが、プラスとマイナスが相殺されてしまうと分散度合が分からないので、2乗してから合計し、平均を算出します。2乗しているなので、元に戻すように平方根をとったものが「標準偏差」です。

現代ポートフォリオ理論では、基本として、標準偏差を「リスク」として捉えています。平均からの散らばり具合を、どうなるかわからない度合、即ち「リスク」と定義づけたのです。その結果、株式市場の動きを統計的・計量的に把握することが可能になったのです。これは 1950 年代にハリー・マーコビッツという人が考え出した手法で、色々な批判もあり、理論も進化していますが、今日のポートフォリオ理論の基礎となった大切な考え方です。

もう一つ重要な要素が「相関」です。統計学ではぴったりに一緒に動くのは高い相関関係で、+1 と表されます。0 は無関係、-1 完全な逆相関です。投資の観点から言うと、動き方は違った方がいい



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

いのです。+1ではほとんど分散効果がありません。0.5は穏やかなリスクテイク、0ならかなりのリスク低減になり、-1だと全てのリスクが消滅します。重要なことは、分散によるリスク削減のためには、必ずしもマイナスの相関でなくてもいいということ。プラスの相関でも+1でなければ、それなりの分散効果が出てくるのです。講演では、「いま、食べたい物」を隣の人と比べ相関度を知る実験もありました。

最後は「物価連動国債」の孕むリスクについてです。元本がCPIに連動する国債で、以前のものは、CPIが下落した場合は元本が減っていたのですが、これから発行されるものは、元本が100より下には減らないように変わりましたので、魅力がより高まったと言えるでしょう。

気になるのは国債の信用度です。結論を言えば、国債の保有構造はその大部分を日本国民が持っており、その限りにおいては、デフォルトすることはありません。政府は増税をすることができるからです。また、インフレ的政策を実施して実質的に借金を目減りさせることもできるからです。しかし、海外の投資家が多くを保有するようになると話は別で、今後、この点は要注意です。しかし、よく考えると、物価上昇や増税、それらは既に始まっていますよね。個人生活へのインパクトはともかく、デフォルトのシナリオになる前に何とかしようというのは、良いことではあるのでしょうか。

そのほかに、講演では、長期分散投資は本当に有効か、リバランスの効果についてなども伺いました。

最後に、ピギーちゃんの紙芝居を見て自分なりの紙芝居と、歌まで自作自演してくれたという小学2年生、「まこちゃん」のプレゼンテーションをビデオで拝見しました。あまりの素晴らしい才能に、一同驚嘆しきりでした。

<モデルポートフォリオ:2013年12月末の運用状況>

単位: %

		トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の 投資額に対する騰落率			
		1ヵ月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月~ 168万円
4資産型	積極型	3.65	45.42	13.58	5.74	16.46	19.92	59.41	47.67	55.61
	成長型	2.67	32.04	10.28	5.06	11.63	14.41	43.15	38.73	48.23
	安定型	1.68	19.73	6.84	4.14	7.33	9.16	28.10	29.27	39.49
2資産型	積極型	3.93	42.81	16.37	7.02	18.74	20.19	63.97	57.36	69.79
	成長型	3.11	32.50	12.33	6.07	13.77	15.53	48.24	46.52	60.19
	安定型	2.28	22.82	8.17	4.87	9.43	11.04	33.63	35.01	48.87

* 投資にかかるコストは控除していない。積み立ては、税引き前分配金再投資。ポートフォリオは毎月リバランスをしたものとする。

積み立ては計算月数分を運用したものとする。例えば1年の場合は2012年12月末に1万円投資資金を積み立て始め、

2013年11月末の投資資金までとする(2013年12月末積み立て分は運用期間がないため含めていない)。

出所: イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがMorningstar Directにより作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせは「投信まとなび」のお問い合わせメール(<https://www.matonavi.jp/inquiry>)にてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンまで。

ポートフォリオの資産配分比率(外貨建て資産は円換算ベース)

		国内株式: TOPIX	外国株式: MSCI KOKUSAI	国内債券: NOMURA- BPI (総合)	外国債券: Citi WGBI (除く日本)
4資産型	積極型	40%	40%	10%	10%
	成長型	25%	25%	25%	25%
	安定型	10%	10%	40%	40%
2資産型		世界株式: MSCI ACWI (含む日本)		世界債券: Citi WGBI (含む日本)	
	積極型	80%		20%	
	成長型	50%		50%	
	安定型	20%		80%	

ポートフォリオは「インベストラيف」が参考のために考案した資産配分に基づき、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出しています。
特定の資産配分による投資の推奨を行うものではありません。

「長期投資仲間」通信『インベストラيف』のその他の記事はこちらからご覧ください。
<http://www.investlife.jp/>

4資産

■国内株式:
TOPIX

■外国株式:
MSCI KOKUSAI

■国内債券:
NOMURA-BPI
(総合)

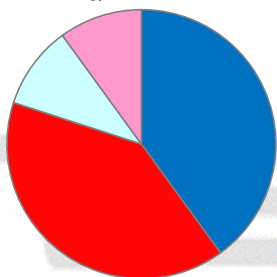
■外国債券:
Citi WGBI
(除く日本)

2資産型

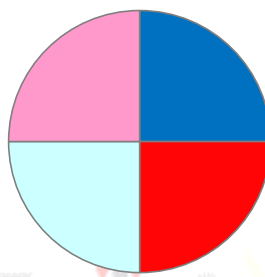
■世界株式:
MSCI ACWI
(含む日本)

■世界債券:
Citi WGBI
(含む日本)

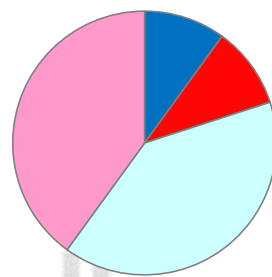
積極型



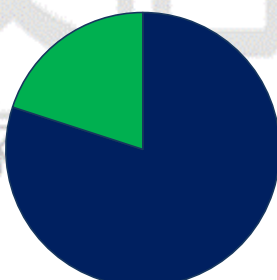
成長型



安定型



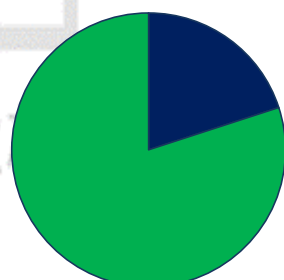
積極型



成長型



安定型



<純資産上位ファンド(毎月および隔月決算型を除く):2013年12月末の運用状況>

当資料は「インベストラ이프」のために、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出、作成しています。特定の投資信託による投資の推奨を行うものではありません。
※ファンド名をクリックすると「投信まとなび」でそのファンドを見ることができます。

「長期投資仲間」通信「インベストラ이프」の
その他の記事はこちらからご覧ください。
<http://www.investlife.jp/>

今回 順位	前回 (13年 9月末) 順位	運用会社名	ファンド名	トータルリターン				リスク 10年 (年率)	1万円ずつ積み立てた場合の 投資額に対する騰落率				1万円ずつ積み立てた場合の 月末資産額				2013年 12月末		イボットソン 分 類
				1ヵ月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)		1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月～ 168万円	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月～ 168万円	純資産 (億円)	基準価額 (円)	
1	1	フィデリティ投信	フィデリティ・日本成長株・ファンド	3.45	55.42	12.46	2.98	21.15	22.00	56.17	33.87	35.50	14.64	93.70	160.64	227.63	3,618.7	16,248	国内株式・大型成長型
2	2	さわかみ	さわかみファンド	3.52	55.76	12.82	5.04	20.22	23.99	52.72	36.71	49.66	14.88	91.63	164.05	251.43	3,019.6	18,070	国内株式・大型ブレンド型
3	3	日興AM	インデックスファンド225	4.06	58.57	14.49	5.38	21.70	25.91	69.67	51.44	53.58	15.11	101.80	181.73	258.02	2,119.5	4,437	国内株式・大型成長型
4	5	みずほ投信	MHAM株式インデックスファンド225	4.08	58.44	14.40	5.32	21.61	25.87	69.49	50.92	52.73	15.10	101.70	181.10	256.59	1,461.8	2,961	国内株式・大型成長型
5	12	三菱UFJ投信	三菱UFJ Jリートオープン(3ヵ月決算型)	3.88	44.62	19.12	-	-	13.37	77.69	-	-	13.60	106.61	-	-	1,337.4	6,512	国内REIT
6	4	JPモルガン	JPMザ・ジャパン	3.02	79.43	28.06	16.74	32.82	18.90	122.35	154.16	261.68	14.27	133.41	305.00	607.63	1,267.9	45,497	国内株式・中型割安型
7	7	ニッセイAM	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	2.33	19.26	10.00	3.57	9.86	8.39	34.46	32.26	36.43	13.01	80.68	158.71	229.20	1,251.8	6,805	外国債券・米国型
8	6	DIAM	日経225ノーロードオープン	3.86	57.59	14.02	4.98	21.61	25.45	67.68	48.48	49.48	15.05	100.61	178.18	251.12	1,161.5	10,803	国内株式・大型成長型
9	9	日興AM	GW7つの卵	2.82	36.47	11.51	4.31	14.20	16.16	45.68	34.55	-	13.94	87.41	161.46	-	1,116.0	10,743	アセットアロケーション ・積極型
10	10	野村AM	ノムラ日本株戦略ファンド《Big Project-N》	3.83	56.28	11.99	3.94	20.35	22.21	60.01	35.55	-	14.66	96.01	162.66	-	1,055.7	7,639	国内株式・大型成長型
11	8	三菱UFJ投信	三菱UFJ インデックス225オープン	4.15	58.99	14.58	5.50	21.70	26.17	70.25	52.32	54.74	15.14	102.15	182.78	259.97	930.7	10,159	国内株式・大型成長型
12	11	三井住友AM	トヨタグループ株式ファンド	2.48	64.79	22.31	8.33	27.39	21.62	90.23	71.13	-	14.59	114.14	205.36	-	876.4	20,296	国内株式 ・地域/グループ型
13	70	JPモルガン	JPM中小型株オープン	3.39	74.58	12.57	2.47	23.93	29.80	70.14	33.80	35.74	15.58	102.08	160.56	228.05	874.8	9,644	国内株式・小型成長型
14	16	野村AM	グローバル・ハイインカム・ストック・ファンド	3.37	39.07	15.30	5.83	18.14	17.41	62.02	46.69	-	14.09	97.21	176.03	-	831.2	8,404	外国株式・世界型
15	15	フィデリティ投信	フィデリティ・ジャパン・オープン	3.46	55.33	12.48	2.99	21.25	21.95	56.27	33.94	35.69	14.63	93.76	160.73	227.96	800.6	11,406	国内株式・大型ブレンド型
16	14	国際投信	成長株ジャパン・オープン	2.73	72.09	-	-	-	17.63	-	-	-	14.12	-	-	-	782.9	20,427	国内株式・中型ブレンド型
17	21	野村AM	野村ハイパーブル・ベア3(日本ハイパーブル3)	8.54	170.62	-	-	-	67.70	-	-	-	20.12	-	-	-	774.5	38,274	デリバティブ ・ブルベア型(株式型)
18	17	HSBC投信	HSBC ブラジル オープン	-0.73	-1.04	19.05	-	-	-2.25	8.82	-	-	11.73	65.29	-	-	730.3	9,725	外国株式 ・新興国型(単一国)
19	13	大和投信	ストック インデックス ファンド225	4.05	58.44	14.44	5.32	21.68	25.89	69.52	51.07	52.92	15.11	101.71	181.28	256.91	715.2	7,290	国内株式・大型成長型
20	28	HSBC投信	HSBC インド オープン	9.77	3.71	11.60	-	-	10.43	9.70	-	-	13.25	65.82	-	-	699.7	14,258	外国株式・インド型

対象は追加型株式投資信託のうち2013年12月末時点で1年以上の運用実績があるもの(毎月・隔月決算型、ETF、DC・SMAなど専用投資信託を除く)。

積み立ては税引き前分配金再投資、計算月数分を運用したものとす。例えば1年の場合には2012年12月末に1万円で積み立てを開始し、2013年11月末投資分までの2013年12月末における運用成果とする(2013年12月の積み立て額は入れない)。

出所: MorningstarDirectのデータを用いてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンが作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせは「投信まとなび」のお問い合わせメール(<https://www.matonavi.jp/inquiry>)にてお気軽にご送信ください。